

あなたは夢に向かって、どの辺りを歩いていますか？

実は、夢を叶えるその過程で、人生の目的を知って、使命を見つけると、二度とブレる必要がありません。

私たちは使命を携えて生まれてくると言われています。使命とは自分の個性を生かした仕事をする事で人々に貢献することです。あなただけが出来る世の中への貢献が存在するので、そんなワクワクするような人生を手に入れてみませんか？

私は生まれ変わりを信じていますし、目的があって生まれてくると考えています。それゆえに、少しだけスピリチュアル視点で解釈しておりますので、ご了承ください。

①魂の成長と使命

人間の本体は魂です。

私たちは魂の成長を目的として生まれてくるとも言われています。

そして、もう一つ大事なことが、使命を携えてくるということです。

魂の成長とは、より良い魂になるということ。

私たちは、生まれ変わりを経験しながら、これまでの苦手であった部分を克服し、魂を磨くために生まれてきていると言われてしています。

それはこれまでの過去の人生で魂の傾向がでてくるからです、

得意な部分、苦手な部分が当然でてきます。

私の魂の成長のテーマは、さしあたって感情コントロールだと思います。

何と言っても、苦手ですからね。子供の頃はとくに、頭では分かっているけど、

やっばいいけないことを、ついついやってしまったりということもありました。

小さな喜びのために、大切なものを台無しにしてしまったことも一度や二度ではなりません。

例えば、家族で旅行に出かけようとした矢先に、何かちょっとでも

面白くないことがあると。「オレ行かない・・・」と言い出す、めんどくさい子供でした。

楽しいはずの旅行も初っ端から台無し・・・。今思い出すと、申し訳ないことをしたなど

反省しきりです。気分屋で気まぐれといえば、想像できるかもしれませんね。

また、感情の爆発スイッチがあるのも課題の一つです。

必要以上に責められたり、ネチネチと言われてたりするのがとかく苦手なようです。

そんなザワついた感情がふつふつと沸いてきた時には、

その感情を認め、課題が頭をもたげてきたなど

そんな修行をしている自分の状況を、ワッハッハと笑い飛ばしてあげようと思うのです。

感情のコントロール、そして笑い飛ばす心の余裕が私にとっての課題だと思うのです。

次に、使命についても触れてみたいと思います。
使命とは、自分の個性を生かした仕事をしていくことで、人々に貢献することです。
生まれてきたならば何かしらの貢献をしていこうということです。
自分の苦手な課題に取り組みながら、貢献をしていくということでもあります。

でも、この道は決して楽ではないと思うのです。
個性は、日々の生活を通して心と体の改善に取り組んでいると
次第に開花してきます。大切なので、もう一度言いますね。
心と体の状態を最適にしようとしていると、個性が磨かれてくるのです。

使命をもっていきること。
それは自分の個性を最大限に生かして、世の中に貢献することでもあります。

どうか個性を大切にしてください。
それをどのように使っていくのかはあなた次第です。

②魂の記憶に唯一残るもの

なぜ私たちは、苦手な部分を魂の成長のテーマとして設定してくるのか？
まだ人生のしくみをよく理解していなかったころ、私も何度も疑問に思いました。

私たちは元々は宇宙の意識体の一部であったと言われていています。
そして、宇宙の意識体の一部が自分自身のハイヤーセルフとして、
肉体に宿り生まれ変わりを繰り返しているとも言われています。

一体、何のため？
繰り返しますが、それは魂の成長の為です。

でも、度重なる生まれ変わりで、魂の傾向がでてきてしまいます。
それは、得意な部分であったり、苦手な分野であったりです。
得意な分野は自然とできてしまったり、なんなくこなせてしまったりです。

苦手な分野は、つまづいたり、悩んだりと自分自身にとってチャレンジが多い部分です。
例えば、苦手な分野だからこそ、身勝手や自分本位の行動や言動をとってしまい
結果として魂の輝きを更に鈍らせてきてしまったのかもしれない。

それゆえに、今回は1回分の人生をかけて取り組もうとしているわけです。
もしかすると、複数の転生を経て、いろいろな角度から
取り組もうとしているのかもしれない。

ちなみに、
転生は数回ではなく、何十回、何百回、それ以上とも言われています。

そして、この長い転生を繰り返す魂の成長の旅で、
経験したことと、自分が行ったことだけが魂の記憶として残ります。

それ以外の、やりたかったこと、目標、希望などの、
できなかったことは魂の記憶としては残りません。
それは、魂の成長は結果でしか判断しないからです。

私の場合ですと、
苦手で、逃げてしまう場面。
NOと言えずに流されてしまう弱い自分・・・。
感情の爆発スイッチが入ってしまう時などは、場の空気を壊す
取り返しのつかないことになる典型的な場面です。
これらを改善しなければ、また来世も同じ課題に取り組むことになるのは
自然の法則でしょう。

それゆえに、
人生の場面、場面で、同じような出来事が違ったシチュエーションや
違うキャストで起きたりします。それはもう、何度も堂々めぐりを
させられている感覚であったりします。人生の踊り場でぐるぐると
回り続けている感覚かもしれません。自分の苦手な部分を克服する為の
出来事と考えると、早め早めの行動がおすすめです。なぜなら、待てば待つほど、
抵抗すれば抵抗するほど、苦手な部分を突いてくる力は強くなっていくからです。

例えば、よくあるパターンでは仕事を変える時期にきている人が、
本当にやりたいことへと方向転換をするというケースです。

この人にとって自分らしく生きることが人生のテーマで、これまでの経験を
フル活用して、生まれ持った穏やかさや丁寧さといった個性を使って
人を導いていくことが使命であったりします。それまでは、知らず知らずのうちに
人の悩みを聞くケースが多かったり、相談されるケースが多かったりします。
そして、仕事では人の痛みを経験するような場面や、心が締め付けられる、
もしくは八方塞がりなどを経験するかもしれません。それもこれもみんな、
大事な経験になります。それらの経験を使って使命を全うしていくのです。

さて、この方が会社の傘に守られて安定した収入を得ているところから、
いわば安心感たっぷりの大きな船でゆっくりと人生の旅をしている場所から
一変して、自分の本当にやりたいことに向かって、
自分一人で船を漕ぎ出していく時がやがて訪れます。

そこには怖さがつきものです。
収入の不安、世間体の不安などです。
でもそれらの不安を乗り越えて心の声に耳を傾けて
やりたい方向へと進むところに、チャレンジがあり、

魂の成長へと繋がるのです。

でも待てば待つほど、状況は悪くなります。

最初は、

仕事をしていても、気乗りがしないので、職をかえる時期にあると感じることでしょう。

そして、自分の気持ちはその職場にはないので、しだいに元気がなくなっていくます。

エネルギーを取られると感じ、ぐったりすることもあるでしょう。

気乗りしない職場への転属や、転勤もあるでしょう。

やりたいことはあっても、それでも安定した収入の傘からは抜けられません。

日々、仕事に行くたびに、やりたくないことをやっているの、

辛い状況はつづき時には、病気がサインをおくってくれることもあります。

なお、体に異変が起こった時には、名誉の撤退のサインですので、躊躇せずに

まずは距離を置くことをおすすめします。そして、それでも抵抗していると

突然の解雇というパターンで、宇宙が応援してくれることもあります。

応援というとふざけていると感じるかもしれませんが、それは宇宙が

あなたの使命を全うできるように、応援してくれていると考えると

理解しやすいかもしれません。

安定した収入に固執しても、そこにはもう幸せはなないのです、

あなたが一番輝き、幸せになれる場所へと宇宙が促してくれていると考えると、

待てば待つほど後押しをする力は強くなっていくのです。

執着する心を解き放ち、本来の道へと進むことも魂の成長の一つなのです。

なぜなら、その先にはあなただけができる使命が待っているからです。

現在、地球上には70億人の人が暮らしていると言われていますが、

70億人すべての人がそれぞれ違った魂の成長のテーマをもち、

まったく異なった個性を持ち、そして唯一無二の使命をもっています。

誰一人として、あなたと同じ使命をもった人はいないのです。

この世の中にたった一人だけ、あなただけができる貢献があるのです。

それは、あなた自身の個性を使って人に役に立つことをしたり、

もしくは世の中に貢献していくといった使命を全うすることです。

それは、あなたのこれまでの経験を通して、あなただけが伝えられることであったりします。

あなたの経験 x あなたの特異稀な個性 x あなただけの使命 = 世界で唯一の貢献なのです。

③シンプルそしてフェア

魂の記憶には、人生で経験したこと、それと自分が行ったことだけが残る。

それ以外の、やりたかったこと、目標や希望などのできなかったことは魂の記憶としては残りませんという話を前章でしました。それは、魂の成長は結果でしか判断しないからとも。

少し落ち着いて考えて見ると実にフェアだと思うのです。

少々、手厳しい部分でもありますが、実世界のこの現象界において色々なチャンスに恵まれているわけです。それでも、思い込みであったり、できっこないという価値観を克服して、何かを成し遂げる機会は誰にでも与えられています。

例えば、
人生の流れに乗るのが上手な人、
自分になんて出来るワケがないと最初から諦めてしまう人。

そこには考え方の違いしかありません。

人生は波乗りのようなものと、次から次へとくる波を捕まえて行く人。
大きな波がくれば、波の下に潜ったりと上手に沖へと出られる人。

人生は辛く、思い通りにならないものと、他人が波を捕まえて行くのをまるで他人事のように傍観するだけで終わってしまう人。
波がきても、波を避けようとすらしなないで、思いっきり波に打ち返される人。
波の下に潜ったりして自分を守る術を知らない人。

これまでの人生で経験したこと、自分が行ったことだけが魂の記憶としてのこるのであれば、自然と波に乗れる人、自然と波の下に潜って、大波をやりすごすことができる人がいてもおかしくありません。

過去の人生で大変な思いをしながら、チャレンジをして身につけた術なのですから今回の人生で不思議と自然とできても説明がつくわけです。

もし、後者の方の今回の人生が、人生のしくみを知って波に乗ることが課題であれば、恐怖や怖れに打ち克って経験して、実行してみるしかないのです。

繰り返しますが、魂の記憶には経験したこと、行ったことしか残りません。行動できる人と怖くて動けない人の違い、それは考え方の違いでしかありません。

もし、今回の人生で勇気がでなくて実行できなかったのであれば、きっと次の人生でも同じような場面に当たることでしょう。

人生のしくみは時にシビアで無常です。

シンプルにフェアにできているからこそ、魂の成長につながるのだとも思います。

④経験したことに意味があるのか？

魂の記憶には、人生で経験したこと、それと自分が行ったことだけが残るという話をしましたが、この行為がよくも悪くも魂に刻まれて行くわけです。そして、過去での行為は、良い行為にせよ、悪い行為にせよ、いずれ必ず自分に返ってくるとも言われています。この行為のことを、カルマとも言います。

人間はだれでも生まれてくる前に、人生の計画を立ててから生まれてきます。

それは、魂の傾向で不得意な部分を改善するためであったり、過去の悪い行為を今世で正すためであったりします。過去の悪い行為は突き詰めて行くと、自分が苦手としている部分なので、そのような結果になってしまったとも言えます。例えば、過去でも感情コントロールが苦手で、ついカッとなって、暴力を振るってしまったなどです。

ずっと前の時代のことですから、刀を抜いて切りつけてしまったという場面があってもおかしくはないと思います。そうすると今世でも感情コントロールを人生の目的(課題)として設定してくることが多いようです。

大抵の場合は根が深い部分に人生の課題を設定してくるケースが多いように思います。時にその状況を作り出すのは辛いことであったりします。考え方を押し付ける人が現れたり、わざと自信をなくすような言動をしたり、時に暴力や、必要以上に管理をしたがる人が出てきたり。もうこれ以上耐えられない、「人らしく生きると」あなたが音を上げるまでしつこく、辛抱強くいつまでも、何度でも付き合ってくれます。

それゆえに、悪役を買って出してくれる人が必要なのです。なかなか受け入れるのは時間がかかりますが、大抵この悪役は実は魂レベルでは非常に親しい人であったりします。なにせ、あなたが過去の過ちを正すため、苦手な部分を克服するため、そんな悪役を買って出してくれるほど、親しい人なのであります。

なので、自分が関わって作ってきている人生の計画は、達成可能なのです。でもチャレンジも必要なので、プラスアルファの努力は必要だと思います。この世で起きる出来事に、対処できないことは起こらないと言われるのはこの部分のことを指します。

そして、過去の行為はすべて心に原因があるので、自分自身をよく見つめ直して心を改善していくことが最適な道だとも言われています。その時の心の状態です。心がわさわさしたり、ざわついたり、ドキドキするのは、

課題に直面しているからかもしれません。

そんな時こそ、どうすべきなのかを考える時なのです。

何を行えばいいのか？どう改善したらいいのか？

今までと同じ対応や考え方をしている、何も変わらないのだけは事実です。

繰り返しますが魂の記憶として残るのは経験したことと、行ったことだけです。

心に関係しているのなら、今回はどう改善したらよいか？

その先に答えがあるのです。

でも、過去の行為(カルマ)に必要以上にこだわる必要はありません。

今を生きることが優先です。あなたが何を考え、何を思い、

そしてその時に出した最善の答えに誰も何も言う権利はありません。

何かを経験をして、行為をした。それだけなのですから。

もし、後悔があるのなら、そこにどんな学びがあったのか？

何に気づき、何を学ぶ必要があったのかを知れたなら、

私はそれがどのような答えだとしても、

魂の成長につながるのだと思います。

しかし、同時に「許せない自分」がいるもの事実です。

生きていれば、間違いをしてばかりですし、人にはとても言えないこともあるでしょう。

それがなぜ起きたのか？なぜそのような対応をしてしまったのか？

人生のしくみを理解して、人生の課題と照らし合わせてみて初めて、その出来事の本当の意味がわかるのだと思います。

つまり、出来事の意味や理由がわかって、初めて

「ああ、これのためにあったのか・・・」と理解ができるのだと思います。

そして、ようやくその出来事に対しての固執や執着から解放され

「自分を許してあげる」ことができるのです。

すると自然にこれまで重荷でしかなかった

過去の出来事に「ありがとう」と言って、手放すことができるのです。

そうやって、魂を磨くことができるのです。

⑤個性が花開き使命を全うする

この世に生まれてくるにあたって、誰もが人生の計画を立ててきます。

それはこれまでの苦手を克服したり、過去の間違いを正したりするためです。

あなたが今回の人生の計画を立てる時もまた、
実は色々な人(魂)と相談して決めてきたのです。

魂の後見人と呼ばれる天使はあなたの魂の成長に深く関わっていますし、
この世でもガイドできるようにと守護霊も関わっています。そして、
近い魂の協力を得ながら、自分の魂が苦手な
課題を克服するために人生の計画を立ててくるのです。

過去の人生でも、散々苦労して課題としてきたことなので、
背伸びして頑張らないと達成できない目標を設定してきます。

あなたがその目標を達成できるように、キャストイングも周りの人が
受け持ってくれます。そう親しい魂です。あなたにわざと辛い仕打ちをするような人は
悪役を買ってでててくれていて、辛くて辛くてどうしようもない時に会うことにな
っているあの人も、また何か課題をクリアしてから会うことになっている
ソウルメイトと呼ばれる人、みんなみんなあなた自身が生まれる前に頼んで来たことです。
ある条件になったら、登場してねと頼んで来たのです。

そして、
あなたの魂(ハイヤーセルフ)も、いつもあなたを見守っています。
でも必要以上には口出しはしないのがルールのようなのです。

瞑想を通して、対話をしたりもできますし、
時には直感という方法でメッセージを届けてくれたりします。

でも、私たちはなぜ自分の魂と積極的に対話をしないのでしょうか？

私は、この世に記憶を消して生まれてくることで、人生という経験をしながら
テストを受けているのだと思っていました。それゆえに、人生の指針や
道を教えてくれる人がいたら、人生のカンニングだと考えていた時期もあります。

でも、40年近い年月をビジネス界で過ごし、自分自身と向き合っていく中で、
どうしてもわからない答えや行き詰まったとき、もしくは違う方向へ
行こうとしている時などは、いつも見えない力が働いていると感じました。

見えない力が「絶対にそっちへ行かせない」と感じることはありませんでした。

私は海外の大学を卒業して、一部上場企業の花形部門にいたので、
次は海外赴任がお決まりのコースでした。誰もが羨むエリートコースでした。

でも、海外赴任の話が出るたびに決まってもみ消されているようでした。当時は「なぜ？」の疑問ばかりでした。

それは、もしその当時に、海外に行ってしまったのなら、私自身の魂の目的や使命から外れてしまっていたからでしょう。人生のしくみに気づくこともなかったでしょうし、人生の目的はおるか使命からも遠ざかってしまっていたことでしょう。

それゆえに、予定通り、海外で勉強し、予定通りにビジネス界で過ごし、予定通りに病気になり。そして、セミリタイアを経験することだったと思うのです。色々な痛みを肌で経験し、人の心の痛みと温かみを実感しました。そして、いつも誰かに導かれていたと感じたのも事実です。

そして、そんな形で私を導いてくれている魂と対話することは、なにも人生のカニングなどではなく本来あるべき姿なのだと確信したのは人生の押し返し地点を過ぎてからでした。

人生の早い時点で、人生のしくみに気づき、魂の課題をみつけ、個性を生かしながら使命に全うできたなら、どんなに幸せか？

一人でも多くの方が、生き生きとして、笑顔で、楽しそうに、喜びに満ちて使命に取り組んでいる姿を見たいではありませんか。

人生のカニングなどと小さなことを考えるのではなくもっと大きな視点で世の中のためになることを考えたい。

人生の指針、コンパス、例えはなんでも構いませんがもしあなたが転機に来ているならなおさら、心を落ち着けて、魂の声に耳を傾けてほしいと思います。間違っただ道を進もうとしているのなら、ワサワサした気持ち、心がザワザワと騒ぐような違和感を持って知らせてくれます。やりたいことへと進む時、心が弾み、ワクワクするような気持ちで答えてくれます。

もうお判りですね、あなたの魂が言葉で具体的に返してくれなくても「感情」がちゃんと教えてくれています。誰よりもあなたのことを知っている魂です。それがあなたの感情です。

この世の中、辛いことや、悲しいこと、不条理で理不尽な出来事が多いと思います。でも決して、一人ぼっちではありません。あなたの人生の計画に携わってくれた魂はあなたのことをいつも気にしています。みんなみんな、あなたのことを気にしてくれているのです。

さあ、本当はやりたかったことをやって見てください。何をするのかは、あなたの感情が教えてくれます。

あなたがワクワクした気持ちで何かをやる時、あなたの個性は
どんどん磨かれていきます。やがて、個性が花開き。あなただけが
持つ個性を使って、使命を全うしていくことになるのです。

人生を好転させるライフ・セラピスト スピリチュアル・ライフコーチ 大槻 篤志

www.atsushi-otsuki.com

人生の出来事には必ず、幸せになるための意味がある、
という考えのもと、

全ての人に、人生のしくみのコンセプトを広めるミッションを展開中。
群馬県在住。

現在は、個人セッション、セミナー、ワークショップなどを開催し
受講者の人生を好転させている。

メルマガ【人生のしくみを知って、心ゆたかに生きる】では、
人生のしくみをひもときながら、癒し、勇気、そして気づきを
届けています。

大槻 篤志からのメッセージ

私のライフワークはスピリチュアルライフコーチとして、人生の転機にいる方を勇気づけること
そして、新しい道への可能性を示すことです。

あなたは、
人生のしくみをご存知ですか？

私たちは、何の目的もなしに
生まれてきているわけではありません。

実は、生まれ変わりを経験しながら、
魂を磨きにきているのです。

人生の目的やミッションなど、多くの本で書かれていますが、
どなたでも見つけることができるというのは本当です。

また一本筋の通った人生を過ごすことができるのです。

私自身、転職、健康の問題、借金、家庭内の揉め事だけでなく、
一般的なトラブルやチャレンジを経験してきました。
被害者意識のまま、長くとどまっていた時期もありますが、
それらを乗り越え、真の幸せに気づきました。
そして、それまでの出来事はどれもこれも意味があったことがわかりました。

今では、人生で一番やりたかったことがみつきり、
心から幸せな人生を過ごしています。

こんな話を個人セッションやセミナーではシェアをさせて
いただいております。